

## 「脱線防止に役立つ実用成果説明会」を開催しました

平成29年7月12日  
公益財団法人鉄道総合技術研究所

公益財団法人鉄道総合技術研究所（以下、鉄道総研）は、「脱線防止に役立つ実用成果説明会」を下記により開催いたしましたのでお知らせします。

鉄道総研は、去る平成29年7月6日に脱線防止に関する開発成果をご紹介することを目的として「脱線防止に役立つ実用成果説明会」を国立研究所において開催し、鉄道事業者を中心に36社、119名の方にご参加いただきました。講演会では、脱線しにくい台車に関する講演（3件）、安全性向上に資する軌道管理技術に関する講演（3件）、および、地震時の車両脱線対策技術に関する講演（1件）を行いました。講演会に引き続いて各講演に関連する成果物の展示を行い、実物・模型・映像をご覧いただきながら具体的に活用方法をご説明し、ご来場者と意見交換を行いました。また、成果物展示と並行して、所内試験線において脱線しにくい台車の試乗及び見学会を行い、多くの方にご体験いただきました。

### 記

1. 開催日時：平成29年7月6日(木) 14時00分から17時30分

2. 場 所：鉄道総研 国立研究所 インタラクションスクエア

### 3. プログラム

#### ●講演会

##### 「開会の挨拶」

事業推進部長

舘山 勝

(1) 「脱線しにくい台車構成技術Ⅰ（輪重減少抑制機構）」

鉄道力学研究部 車両力学研究室 主任研究員

鈴木 貢

(2) 「同Ⅱ（アシスト操舵機構）」

車両構造技術研究部 車両振動研究室 主任研究員（上級）

鴨下 庄吾

(3) 「同Ⅲ（走行試験結果、台上試験結果）」

鉄道力学研究部 車両力学研究室 主任研究員

鈴木 貢

(4) 「安全性を向上する軌道管理Ⅰ（慣性正矢軌道検測装置）」

軌道技術研究部 軌道管理研究室 主任研究員

坪川 洋友

(5) 「同Ⅱ（LABOCSと乗り上がり脱線評価ツール）」

軌道技術研究部 軌道管理研究室 副主任研究員

田中 博文

(6) 「同Ⅲ（連続的に輪重・横圧を測定するシステム）」

車両構造技術研究部 車両運動研究室 副主任研究員

遠竹 隆行

(7) 「地震時の車両脱線対策技術（車両諸元が地震時走行安全性に及ぼす影響）」

鉄道力学研究部 車両力学研究室 副主任研究員

中嶋 大智

#### ●成果展示会

(1) 脱線しにくい台車を構成する技術（輪重減少抑制機構模型展示、アシスト操舵機構）

(2) 慣性正矢軌道検測装置と高頻度軌道検測支援ツール

(3) LABOCSと乗り上がり脱線評価ツール

(4) 新連続PQ測定システム

(5) 地震時脱線対策技術（地震動対策ダンパ実物展示）

(6) 地震時走行安全解析



写真 講演会



写真 成果展示